

ICT活用授業案

1. ねらい

- ・ニュース番組や特集番組がどのように作られるかを知り、伝えたいことと伝える方法について理解を深める。
- ・自分が伝えたいこと、相手が知りたいことを考え原稿を書き、特集番組を制作する。

2. 単元名 「南っ子放送局を作ろう」

国語科「ニュース番組作りの現場から」 社会科「わたしたちの生活と情報」

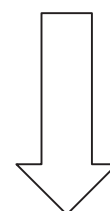
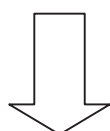
3. 単元構成

国語科「ニュース番組作りの現場から」

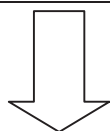
社会科「わたしたちの生活と情報」

次	時	学習内容
	1	○単元全体の学習内容について話し合い、学習の見通しをもつ。
	2	○ニュース番組の「特集」ができるまでの様子を、時間の順序を追って整理する。
	3	○番組作りの過程で大事なことや気をつけることを読み取り、まとめる。
	4	☞番組作りの過程
	5	☞放送原稿の書き方
一 つかむ		<ul style="list-style-type: none"> ・話題決定…多くの人の関心をよぶ話題 ・取材…正確に ・編集…目的にあった内容 効果的に使える方法 ・原稿作り <ul style="list-style-type: none"> ☞放送原稿の書き方 ・耳で聞いてわかりやすい言葉を選ぶ。 ・初めに結論、理由は後から。 ・一文は短く、主語と述語は離さない。 ・地図や表を活用する。

次	時	学習内容
一 放送局の働き	1	○ニュース番組に関心をもつ。
	2	○どのようにニュース番組が制作されているか調べる。
	3	○ニュースの放送はどのような人たちの働きで支えられているのか調べる。
	4	○海外放送やデジタル放送の工夫や努力をまとめる。
二 情報と社会	5	○コマーシャルが自分たちの生活とどのような関係があるか、学習の見通しを持つ。
	6	○各メディアごとの特性をまとめる。
	7	○テレビや新聞の情報がどのような影響を与えるのかを調べる。
	8	○情報を積極的に活用している産業を調べ、情報を活用する意義などを理解する。
	9	○コンピューターと生活について調べ、情報社会での個人情報について考える。



二 調べる	6	○どんな特集番組を作りたいか考え、グループを作る。
	7	○グループごとに話し合いをし、企画書を作成する。
	8	
	9~11	○計画に従い、放送原稿を書いたり、放送番組に必要なグラフや表を作ったり、音楽を選んだりする。
	12	○ビデオカメラを使って、放送番組のリハーサルを行う。 ☞実際に撮影を行い、自分たちの発表が相手にわかりやすくなっているか確認をとりながら行う。 ☞アナウンサーの声の大きさ、音楽担当の音の大きさ、美術担当の表やグラフの場所や出し方、カメラ役のカメラワークなど
	13	○放送番組の収録を行う。



三 奏	14	○完成した特集番組をクラスで見合い、前向きな評価や感想を出し合う。
--------	----	-----------------------------------

四 登	時間外	○出来上がった作品をDVDにし、各家庭に配布する。保護者からの意見や感想を集計し、自分たちの番組を振り返る。
--------	-----	--